

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Vol.02
2020

08

Rotary



Rotary Opens
Opportunities

Rotary International District 2530



CONTENTS ガバナー月信 2020年08月号

「塩屋崎灯台」(撮影:比佐臣一)

ガバナーメッセージ	2	前期地区委員会総会報告	5	行事案内(8月)	15
第1回ガバナー会報告	3	委員会事業計画	6		
国際大会報告	3	第5回全国青少年交換委員長 全国危機管理委員長合同会議	14		
第1回諮問委員会報告	4	米山奨学生、米山カウンセラーとのLINEグループで情報交換	15		
ガバナーノミニ候補者指名案について	4	事務担当者セミナー報告	15		

国際ロータリー第2530地区 ガバナー 石黒 秀 司

2020-21年度 ガバナー事務所 〒963-8004 福島県郡山市中町3-5 新城ビル3F
TEL:024-953-3907 FAX:024-953-3908 E-mail:2020-21ishiguro@ri2530.com

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2530地区
2020-21年度ガバナー

石黒 秀 司

親愛なる2530地区の皆さま

新年度がスタートして、早いもので1か月が過ぎました。地区では、前期委員会総会、公式訪問と力強く一歩踏み出しました。クラブの皆さま、順調な船出だったでしょうか？今年度は、先が見えない不安定な中でのクラブ運営になります。通常の間であれば、クラブ事業であれ、地区の事業であれ、予定通りに実施できれば、100点満点以上ですが、いつまた活動に大きな影響を及ぼす新型コロナウイルスの大嵐に巻き込まれることもあるかもしれません。そんな意味からも、いつものように「いつかやる」ではなく、今年度は「今、ここ全神経を傾けた懸命さ」で、前倒しの動きが必要になります。また、やり方なども再考しながらの動きになるかもしれません。

そんな中、6月21日に年度を待たず、会員増強・拡大・ロータリー情報委員会セミナーが開催されました。芳賀裕直前ガバナーのご協力があって実現したのですが、全国的に見ても次年度段階の特異なセミナーだったようです。いわゆる三密を避けて、午前、午後、2回の開催の参加者は、121名となりました。兎に角、年度当初からすぐに動けるようにと開催されたものです。「時の経過の早さ」は、私たちの年齢になると誰もが認識するところです。ついこの間、「あけましておめでとう」と言ったばかりなのに、もう年の後半か！！ややもすると初動が遅いと、何もしないうちに2～3か月経ってしまった…と。（こんな声が聞こえてきそうですが…）早めの行動の先鞭をつけてくれた良いセミナーだったと考えています。ホルガー・クナークRI会長が言うように「時は私たちのためにスローダウンしてくれませんか」意識しての前倒しの行動をお願いしたいと思います。

また、初動の早さに加え、如何に、全員を巻き込み、チームで行動していくのかを命題にして参りたいと思います。地区目標に掲げました第1、第2の「例会最重点主義による内なる強化」「会員増強」

のクラブの魅力最大化からの会員増強については、次月以降に譲りますが、特に、会員増強など如何に数値の目標を達成していくかの場合、限られたクラブ役員だけが必死になってやっている状態、また、ひょっとすると指示だけは、会長から幹事、増強委員長に流れても、結局、だれもやらなかった状態から「皆で取り組んでいるクラブ、地区」を如何に構築するか、そのような組織を如何に作るのかが大切だと考えています。今年度期首会員数は、予想を超えて厳しい数字となりました。

今、正に「緊急事態宣言」！！です。

こんな状況で、新型コロナウイルス禍の中、増強か？…そんな声もあるでしょう。当然、会員維持も大切です。会員維持のための行動も積極的にお願ひしたいと思います。成功事例があれば、ガバナー事務所にお寄せいただき、情報共有しましょう。オール2530地区会員の知恵と行動力を結集して、他人事ではなく、皆で真剣に取り組まないといけないと感じています。

さて、私が大学時代にやっていたボートは、チームのスポーツです。シングルスカルなどの一人の競技もありますが、一人のスーパーマンがいても勝てない競技です。クルーの輪、信頼が、大きく勝負に影響してきます。一人一人のコミットメント、他に合わせるリズムと動作。そして、レース中盤以降の苦しい時こそ、クルーの息を合わせ、コンスタントの引きの強さとコックスの指示をクルー全体で動くことが、要求されます。オール捌きが一糸乱れず、クルーの息が合うと艇速は上がりますが、息が合わないと泥船、奴隷船のように感じられるのです。

また、同期ガバナーからの情報ですが、会員減少で小クラブ化が進み、20名以下となったクラブが、現在のような厳しい状況下だからこそクラブ全会員が、心を一つに結束し、増強に成果を上げた事例も聞きました。増強に限らず、クラブ内の事業も皆で、チームでお取り組みいただきたいと思います。

7月以降、「就任おめでとうございます。頑張ってください」のお声掛けをたくさんいただいています。「共々に頑張り、楽しみましょう！！」と話しています。繰り返し書きますが、「各人の運命は各人の手中にあり」であり、「元は我にあり」です。「ロータリークラブの将来は、ロータリアンの手中にあり」です。それも特定の方々的手中ではなく、第2530地区全ロータリアンの手中にあるのです。

さあ、今ここに全神経を集中して、チームでより良い第2530地区を共々に目指し、作りましょう！

共々に楽しみ、参加し、盛り上げましょう！！

第1回ガバナー会報告 7月1日

2020-21年度ガバナー 石黒 秀司

2020-21年度第1回ガバナー会議が7月1日(水)午後1時30分からWEB会議にて開催された。まず、ガバナー会議長に2580地区の野生司義光ガバナーを選出し、RIの辰野克彦理事を顧問に委嘱し、会議に入った。主な議事は、①予算案の提案と質疑、承認(運営協力金として、前期・後期にそれぞれ100円/1人、事務量が増えたため、パート事務員1人の増員)②委員会設置(ガバナー会規約第8条)「翻訳委員会」(委員会の目的である国際ロータリー理事会、財団管理委員会、監査済み会計報告の三文献の日本語訳を日本のロータリアンに可及的速やかに提供することを明確にし、国際ロータリーの更なる発展に寄与するために委員会を設置)③他地区地区大会開催予定動向(10月、11月に予定通り開催の地区は少な

く大幅予定縮小にて開催。その他は、概ね3月～6月に延期し開催予定)④日本のロータリー100周年式典(11月24日に開催予定—開催については7月中に決定・記念切手は9月17日に発売。是非、多くの会員にお求めいただき、イメージ向上のため、お使いいただきたいとの依頼)など。議事の中で、①の議事で、「事務量アップのため、パート事務員の増員は、ロータリーの100周年に関係しているのか?」「慢性的に事務量アップの場合は、事務処理効率アップの方策は何か?」の質問をした。100周年に関係した事務量アップというより歴代ガバナー会の作業量も増えての増員との説明、効率化は鋭意努力する旨の回答があった。ガバナー会は、あと、2回予定されているが、新型コロナウイルス感染が終息し、同期ガバナーと実際に会って開催できることを強く願っている。

国際大会報告 6月20～21日

2020-21年度ガバナー 石黒 秀司

2020年ロータリーバーチャル国際大会開催される!!

新型コロナウイルス感染拡大でハワイ国際大会が中止になり、ロータリークラブの歴史で初めて、今こそ「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマのもと2020年ロータリーバーチャル国際大会が6月20日から開催された。冒頭、マーク・ダニエル・マローニー RI会長が、「全世界を結ぶオンライン国際大会は、必要は発明の母。本来、ハワイに来れなかったかもしれない人も含め、200万人のロータリーファミリーが繋がった。大いに楽しんで欲しい」と挨拶、大会が始まった。***ロータリーが多くの課題に取り組んできたストーリー *より良い世界の為にロータリーが国連の設立に関わった話 *ロータリアンと同じ価値観 *行動力のある潜在的な人が多いが、特定の方には魅力がないロータリー *新しい時間、新しい場所などの新しい革新的なクラブの必要性 *リーダーシップを発揮し、変化に対応、チャレンジしているロータリーに誇り…など、多くの方々が登場し、それぞれに奉仕事例などのスピーチがあった。**

第2回本会議、ホルガー・クナークRI会長エレクトは、ドイツの自宅からの登場となった。「今は、決して幸福な状況でなくても、これ程、

多くのメンバーに会ったエレクトはいない。今、ロータリーは変化と危機の真ただ中にいる。会員のニーズをしっかりと満たし、中核的価値観をしっかりと守る。今までと違う体験に戸惑うことはあってもロータリーは、一生の友情を築き、それを維持している。障害を乗り越え、心を開き、危機をチャンスと捉え、学んだことを生かそう」と話された。

全世界のロータリアンが画面に映される中に、先日、台風19号で大きな被害にあった郡山市の三小中学校にボールなどのスポーツ用品をクラブ周年記念事業で取り組まれた東京米山友愛RCの朴貞子さんの画像が。FBで一生懸命に医療物資プロジェクトへの参加呼びかけをしたのが、取り上げられたようだ。

200万人の参加は、オンラインならではと思うが、やはりハワイに行き、大歓声の中で国際大会に参加したかったと思うのは、私だけではないと思う。是非、終息して、来年の台北は二年分、楽しみ、弾きたいと思う。登録目標は100名です。早めのご登録を!



第1回諮問委員会報告 7月4日

地区幹事 関根 信 (郡山RC)

2020年7月4日(土)、郡山ビューホテルアネックスに於いて第1回諮問委員会が開催されました。諮問事項、報告事項は次の通りです。

(諮問事項)

(1) 2020-21年度地区大会について

太田宏地区大会実行委員長より、2020年10月24日(土)郡山ビューホテルアネックス、25日(日)郡山ユラックス熱海にて開催予定であったところ、実行委員会で話し合いが持たれ、今般の新型コロナ禍の中、さらには感染拡大の第2波が襲来し万が一クラスターが発生した場合、地区の社会に対しての信用、信頼を失墜させ、ロータリアンの職業に対する大きな影響を及ぼしかねない等総合的に判断し、2021年4月3日(土)・4日(日)へ延期して開催としたい旨の説明がなされた。結果、諮問委員会として実行委員会に一任との全会一致の了承を得た。

(2) 2020-21年度地区大会委員会、委員長の選任について

例年に倣い各委員会の委員長は以下の通りに決定された。

登録委員会	芳賀 裕IPG
資格審査委員会	平井 義郎PG
選挙委員会	鈴木 邦典PG
決議委員会	佐久間英一PG

(3) ガバナーノミニー(2023-24年度ガバナー候補者)指名について

芳賀裕直前ガバナーを指名委員長とする。(指名委員会規定第2条3項)

8月1日発行「月信8月号」にて全クラブへ通知する。(同第5条1項)

(報告事項)

(1) 2020-21年度地区補助金配布について

(2) 2020-21年度並びに2021-22年度主要行事予定について

(3) 日本のロータリー100周年記念式典・祝賀会について

(4) 第49回ロータリー研究会(ホテルオークラ東京)

(5) 台北国際大会について

(6) バーチャル国際大会について(ハワイ)

(7) 各地地区大会について

(8) ガバナー会報告

①ガバナー会 パート雇用について

②規約第8条 委員会「翻訳委員会」設置の報告

③他地区地区大会の動向について

④日本のロータリー100周年記念切手の発売

⑤2020-21年度RI、TRF役員名簿

以上報告とします。

国際ロータリー第2530地区 2023-24年度 ガバナーノミニー候補者指名案について

地区ガバナー指名委員会(委員長:芳賀裕直前ガバナー)は、各クラブに対して2023-24年度にガバナーに就任するガバナーノミニー候補者として適任者があれば、候補者指名案を指名委員会に提出するよう要請します。候補者指名案の提出は9月30日(水)までとします。

《提出書類》

- 2023-24年度ガバナーノミニー推薦書
(例会で決議された旨クラブ幹事が正式に証明したクラブ会長署名の推薦書)

2. 本人推薦承諾書

3. 本人ロータリー歴記載の経歴書

※書式は地区のホームページに掲載します。

《提出先》※必ず郵送してください。

〒963-8004

福島県郡山市中町3-5 新城ビル3F

国際ロータリー第2530地区ガバナー事務所内

第2530地区ガバナーノミニー指名委員会

委員長 芳賀裕

※封筒表面に「ガバナーノミニー推薦書在中」と朱書してください。

前期地区委員会総会報告 7月4日

地区幹事 関根 信 (郡山RC)



2020-21年度前期地区委員会総会が2020年7月4日(土)、郡山ビューホテルアネックスに於いて開催されました。この総会は7月から新年度が始まり石黒秀司ガバナーのもと地区の委員会がガバナーの方針に沿って活動計画等を確認する会議となります。

今年の前期総会は、新型コロナウイルスの影響により、各委員会の小委員長以上の方からご出席をいただき、各委員会の委員の皆さまにはオンラインでのご参加とさせていただきました。

総会は、14時から開会点鐘で始まり、「国歌斉唱」、ロータリーソング「奉仕の理想」の斉唱、石黒秀司ガバナー、平井義郎地区研修リーダーより挨拶をいただいた後、地区幹事から総会の進め方の説明がありました。

本年度は各委員会事業計画の発表のみという進め方で、14時20分より開始され、地区研修委員会

から始まり他11の委員長お一人5分での発表があった後、佐原元パストガバナーより総評をいただきました。その後、志賀利彦ガバナーエレクトより2021年6月に台北国際大会への参加要請についての説明があり、15時30分定刻どおり閉会点鐘となりました。

続いて16時から懇親会となり、開会のことばを池田達哉郡山RC会長、芳賀裕直前ガバナーの乾杯のご発声の後懇談に入り、石黒ガバナー年度が実りある一年になることを確認しあいながら和やかな時間があったという間に過ぎました。最後に初瀬照夫ソングリーダーのもと「手に手つないで」を斉唱し、中締めを太田宏地区大会実行委員長が行い18時にお開きとなりました。

尚、各委員会毎の事業計画は以下のとおりです。



委員会事業計画

地区研修委員会



委員長 平井 義郎
(福島中央RC)

いよいよ新しい年度が始まりました。

さて、新型コロナによって世の中が大きく変わりつつあります。

石黒秀司ガバナーは時代を先取りし、ロータリーに対する情熱とモチベーションを高めるためにさまざまな手法を用いて準備し、実践してきました。

特にオンラインの活用により、会員皆様の新型コロナ感染を防ぐ為に、その時点その時点での最良の方法は何かを考えた上でさまざまな会合を開催してきました。

本日この段階では、福島県は感染者が出ておりませんから安心できる場所も感じているところです。会員増強セミナー、事務担当者セミナー、本日の委員会総会とできる限りの感染防止の対応を行いながら開催するに至ったことは相当な決断が必要であったと思います。

今後の地区活動についても、集まれるときは集まり、困難な時はオンラインミーティングなどを活用し、柔軟な対応が望まれます。

本日の会合では事前に委員会の皆さんそれぞれが個別に集まり、その結果を委員長さんが発表するというスタイルで行う事になりました。

それらの方法によってさらに委員会の活性化が行われ楽しく、やりがいのあるものになることを期待します。

さて、地区委員会は、クラブと地区の両方に定期的に連絡を取ることが要求されます。

クラブに対しては、クラブ会長・幹事、その他の委員会と協力し、クラブが目標を達成できるよう情報の提供と支援を行い、地区に対しては、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナー補佐、その他の地区委員会委員など、皆さんが地区指導者と協力しあうことが必要です。

地区の委員会はロータリアンに必要な情報を確実に伝え、継続性と一貫したクラブの支援を図る責務があります。

年度末には次期ガバナー、次期ガバナー補佐、次期委員に情報を伝達するために引継を行うことも大切です。

さらに地区委員会は、ガバナー補佐と同じように地区ガバナーの代理として活動します。

ガバナー補佐は、地区活動に関する幅広い知識を持ち、多方面において活動しますが、地区委員会は、地区やクラブの特定の分野に焦点を絞って

活動します。

阿久津パストガバナーは、ガバナー補佐はゼネラリストであり、委員会はスペシャリストだと言われています。

ガバナーとの協力について

- ガバナーが定めた目標を確認し、必要であれば、委員会に焦点を当てた第2の目標や方針を立てる。

- 委員会に関連する問題について、クラブや地区レベルで取り組む方法を提案する。

- 委員会の専門分野に関して最新情報を提供する。

各委員会の活動は重複することがあります。

例えば、ロータリーについての認識を高める地区公共イメージ委員会の活動は、地区会員増強委員会の活動に影響を与えることがあります。

また、ロータリー財団委員会は地区補助金の活用について、国際奉仕・社会奉仕委員会と連携することができます。

それぞれの委員会は、定期的に連絡を取り合い、情報を交換して活動の調整を図ることが望まれます。

地区委員会の委員長は、委員会を導き、まとめ、委員の意欲を高める中心的な役割があります。

おしまいに委員長の責務について少し申し上げます。

- 委員にリソースや情報を提供し、定期的に連絡を取り合いましょう。

- 国際ロータリーとロータリー財団からの情報を伝えましょう。

- 委員会の活動状況を確認し、地区ガバナーに報告しましょう。

- 委員が責務を果たすための技能と知識を備えられるよう支援しましょう。

- 地区研修・協議会や、必要に応じ他の地区会合に出席しましょう。

- 委員会に関連した活動において、クラブの支援をしましょう。

- 地区とRIのリソースについてクラブ指導者に紹介しましょう。

- 優れたクラブ・プロジェクトやロータリアンを特定し表彰しましょう。

- クラブと定期的に連絡を取り合うガバナー補佐と連携しましょう。

以上、地区の運営がさらに活発にそして楽しく、やりがいのあるロータリーライフを送り、石黒ガバナー年度が素晴らしい年度になるよう、皆さまの活躍を期待してあいさつとします。

地区研修リーダーの役割は、クラブと地区の次年度リーダーの研修でガバナーエレクトを支援

し、ロータリアンへの継続教育において現ガバナーを支援することです。

それぞれの目的について

1. 次期クラブリーダーの研修

- 会長エレクト研修セミナー (PETS)
次年度のクラブ会長が各自の役割について学び、ガバナー補佐と協力し次年度の目標設定に取り組む。
- 地区研修・協議会
会長エレクトがPETSで学んだことを基に、リーダーシップスキルをさらに磨く、また、ほかの次期地区リーダーも出席し各自の役割について学ぶ。
この地区研修・協議会で、クラブリーダーのチームが次年度の目標をさらに練り上げる。
- 地区会員増強セミナー
入会見込者や現会員にとって魅力あるクラブづくりなど、さまざまな会員増強策についてクラブと地区のリーダーが学び話し合いを行う。

2. クラブリーダーと会員の研修

- 地区ロータリー財団セミナー
クラブのロータリー財団委員長と委員が、ロータリー財団やその支援・推進方法について学ぶ。
- 補助金管理セミナー
会長エレクトまたはクラブが指定した代表者が、ロータリーの補助金の効果的な管理方法について学ぶ。
- ローターアクト地区指導者研修
ローターアクトの次年度役員や地区ローターアクト代表をはじめ、リーダーとなるローターアクターや、ロータリアン、ロータリアンではない人を対象に、ローターアクトの情

報や素晴らしさを伝えるための研修。

- 地区公共イメージ研修セミナー
ロータリーの公共イメージを高めることを目的に、クラブリーダーがその戦略について学ぶセミナー。
- 地区大会
ロータリアンが友情と協力の輪を広げ、感動的な講演を聴いたり、クラブや国際ロータリーの重要なトピックについて話しあうための行事。

3. 地区リーダーの研修

- 地区チーム研修セミナー
ガバナー補佐と各地区委員会が各自の役割について学ぶとともに、地区目標の設定を行います。

4. 地区研修委員会の計画について

研修委員会は、単独でセミナーを開催はせず、ガバナーエレクトや、地区委員会が種々の会合を開催するためのサポートが主たる業務です。

ガバナーと協力し地区大会などを成功に導く為の支援も含まれます。

従って、各委員会で実施するセミナーの準備段階で研修委員会委員をアドバイザーとしてお呼びいただければ、より良い会合にするためのお手伝いをさせていただきます。

地区研修委員会 会議開催予定表

7月11日	クラブ研修リーダーセミナー ユラックス熱海
8月	地区大委員会委員長会議 I
10月	次期ガバナー補佐予定者研修準備会議
10月	地区大委員会委員長会議 II

規則・手続委員会



委員長 高橋 金一
(郡山西RC)

3年に1度開催されるRI規定審議会が2019年4月に開催されたことに合わせて、2019-20年度に当委員会が新設されました。

初年度においては、①RI規定審議会における審議結果の各クラブに対する浸透を活動の大きな柱として活動を開始し、また、②当地区運営規定の整備に着手しました。

2年目を迎える今年度は、以下のような活動を行い、当地区内の運営が、適正に行われるような基礎固めをしていきたいと考えています。

- (1)10月から11月における委員会セミナーの開催
昨年実施したアンケート結果を踏まえ、クラブ定款・細則の改正を行った4クラブ程度

から代表の方にパネラーとして登場して頂いて、改正の際の手法、苦勞話、疑問点等について、経験談を發表頂き、規定審議会の審議結果についての理解を深め、未着手のクラブには、改正作業に向けての動機付けの機会となるようなセミナーとしたいと考えております。

- (2)2020年12月までに地区運営規定改正試案をまとめること

現在、14に分かれている地区運営規定の一部を除き、一つの成文規定にまとめるべく、作業を継続しております。それぞれの規定が整合性をもった形の成文規定にして、わかりやすい地区運営ができるように、今年度中に、成案に至るべく、12月までの改正試案のとりまとめを目指します。

- (3)2021年RI決議審議会に提出する決議案の検討
(4)オンライン及びオフラインを併用した委員会開催

8月及び10月にガバナー事務所で委員会を

開催し、随時、Zoomミーティングを活用した打ち合わせを行うようにします。
当委員会は、皆様のロータリー活動が一定の手

続に従って、円滑かつ適正に行うことをバックアップする委員会ですので、今後ともご協力の程をお願い申し上げます。

ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)委員会



委員長 鈴木 和夫
(福島中央RC)

RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会) は草の根活動です。RLIのテキストにその目的が記されています。「RLIの目的は、ロータリアンの自主性と

卓越した指導性を涵養し、クラブの刷新性と柔軟性を育て、ロータリーを活性化することにあります。」

涵養という言葉は、日常あまりなじみのない言葉ですが、RLIにとっては非常に大切な言葉です。広辞苑には「水が大地にしみこむように、少しずつ養い育てること」と説明されています。また涵養にあたる言葉は英語では、cultivationです。この言葉には、土地を耕す、栽培するなどの意味があります。culture (文化) ともつながりのある言葉です。このようにRLIの活動には、ロータリーという大地を耕し、種をまき、水を与え、病気から苗木を守り育て、実を収穫する (5大奉

仕の実践) というストーリーがあります。DLから与えられたテーマに関して、参加者同士で議論を交わすことで、ロータリーに関して色々な角度から考える機会・学習する機会を得て、参加者個人個人が新たな気づきを得る場です。そこには、色々なクラブが持つ多様性を認め自クラブの状況を客観的に見ることでクラブのさらなる可能性を見出していただきます。

最終的には、クラブの将来のリーダーを育てることに目的がありますが、新会員にも他クラブの方と意見交換することで広い視野を持った会員に育てることができます。さらにこのような刺激が入会歴の浅い会員の退会防止に効果が考えられます。

RLIの活動は、コロナ禍に大変大きな影響を受けました。地区のRLI活動をどのように進めていくか思案していたところに、6月30日にRLI日本支部からオンラインRLIの運用マニュアルが届きました。Withコロナが当たり前になる環境下で、当地区としてオンラインRLIを使った方法で進めていく為に、これから早急にRLI委員会を開催し、準備を進めていきます。関係者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

会員増強・拡大・ロータリー情報委員会



委員長 比佐 臣一
(いわき小名浜RC)

2020年5月31日地区研修・協議会においてオンライン会議へ参加、ガバナーエレクト事務所に於いて、委員会役員が役割分担し、午前10時から正午まで分

科会プログラムに基づき今年度基本方針を説明し熱く訴えた。

2020年6月21日第2530地区 2020~21年度 会員増強・拡大・ロータリー情報委員会セミナーを、郡山ユラックス熱海に於いて、コロナウイルス対策として午前・午後の部に分かれて実行した。会員増強計画遂行に向かって、新年度早々各クラブが始動することを期待し、異例のことであるが、

年度開始前に開催したものである。

2020年6月26日PETS、地区研修・協議会会長部会補習講義 比佐委員長が講師として参加、目標達成への戦略を説明し、訴えた。

会員増強・拡大・情報委員会の目的遂行の資料として、各クラブにロータリー情報研究会発行の『ロータリーへのお誘い』『ロータリーの基礎』と会員全員が新会員候補一人を推薦する作次作戦用の『会員候補者推薦状』を配布し、クラブ会長・幹事・増強委員長を中核として各クラブが目標遂行にむかって燃えてくれることを切望するものである。

7月に始まる新年度において、地区内8分区64クラブへの委員会関与の訪問活動を早急に具体化し、従来の研修会等の成果を基礎として、クラブ会長・幹事・増強委員会に対する委員会役員 (新年度8名のガバナー補佐全員が本委員会委員になっております) 挙げての支援体制を組み、一致協力所期の目標達成の為に邁進したい。



公共イメージ・IT委員会

委員長 相良 元章
(福島RC)

【委員長挨拶】

現在、世界中のロータリーク

ラブが会員の減少・高齢化という課題に直面しています。

私たちがロータリーの青い炎をこれからも灯し続けるためには、それぞれの地域で志ある若者がすすんでロータリーに参加し楽しむ機会を作ることが必要です。

こうした困難な状況だからこそ、ロータリーの

価値を見直し私たちの素晴らしいストーリーを伝えましょう。

【委員会活動方針】

ロータリーの“楽しさ”を発信し“参加”への扉を開こう！

【委員会の役割と責務】

《ロータリーを広く人々に紹介し活動への理解・評価・支援を促すこと》

1. 情報を集める…クラブや分区、地区または他地区の活動の情報を集積すること
2. 情報発信支援…マスメディアやSNSまた印刷物を使った情報発信を支援すること
3. 奉仕活動支援…より良い事例や優れたツールをクラブに提供すると共に、地区内の他セクションなどと連携し新たな奉仕活動の取り組みを支援すること
4. ブランド力向上…ロゴマーク等の適正かつ効果的な使用方法を提供しロータリー全体のブランドイメージを向上させること
5. クラブIT化推進…クラブと会員のIT化を支援しMY ROTARYの活用を促進すること
6. 戦略計画立案と効果の検証…公共イメージIT推進のため中長期活動戦略を立案し、活動の成果を数値として確認・検証し戦略を更新すること

【活動計画 ～3つのカテゴリー～】

1. クラブサポート
 - ①公共イメージ・ITセミナーの開催
 - ②MY ROTARYとロータリーショーケース、ロータリークラブセントラルの登録支援を通してロータリー会長賞への挑戦を促す
 - ③ロータリーブランドの維持と拡大の為にツールやサイトの利用促進を図る
 - ④クラブの公共イメージ・IT担当者の把握と情報の共有と支援
 - ⑤世界ポリオデー10/24(土)、ロータリーデー、クラブ活動等の支援
 - ⑥地区アクション表彰を選定しクラブの活性化を促進する
2. メディア対策
 - ①マスコミ懇談会の開催
 - ②SNS活用勉強会の開催
3. 戦略計画と効果の検証
 - ①ロータリー認知度アンケート調査結果を基にした戦略ロードマップと数値目標の更新

- ②マスメディア等に取り上げられた活動の把握と検証

【各委員会の活動 ～具体的なアクション～】

1. 公共イメージ・IT委員会共通の活動
 - ①公共イメージ・ITセミナーの開催…8/29(土)13:00～16:00福島県農業総合センター
 - ②地区アクション表彰の選定…地区大会で表彰する(想定されるカテゴリー:クラブ会報部門、IT化推進部門、ポリオ根絶活動部門)
 - ③世界ポリオデー10/24(土)やクラブイベント開催の支援…地区委員会や団体と協力しポリオ根絶活動を行う。またクラブ事業活動を後方から支援する。
 - ④SNS勉強会の開催…2021年1/23(土)10:00～12:00 郡山ビューホテルアネックス
2. 公共イメージ委員会の活動
 - ①マスコミ懇談会の開催…11/20(金)※場所未定
 - ②公共イメージ向上支援ツールの企画制作…公共イメージ向上活動や会員増強活動、その他の活動の支援ツールを作成する(印刷物やその他の企画を検討する)
3. IT委員会の活動
 - ①MY ROTARYとロータリーショーケース、ロータリークラブセントラルの登録支援を通してロータリー会長賞への挑戦を促す…セミナーの他、「ロータリー会長賞特別支援クラブ(仮称)」を募りその表彰へ向けてサポートする。
 - ②クラブの公共イメージIT担当者の把握と情報の共有…SNS(Facebook)を利用した双方向の情報発信の仕組みを模索する。FBのアカウント所有者をクラブでの担当者の要件に。
 - ③オンライン会議開催支援やIT関係研修セミナーの対応
4. 大委員長・副委員長の活動
 - ①委員会全体の運営管理、調整、進捗確認、会議の招集を行う。
 - ②他の委員会や団体と連携した活動の推進、調整
 - ③ロータリー認知度アンケート調査などを基にした戦略ロードマップと数値目標の更新
 - ④マスメディア等に取り上げられた活動の把握と検証



職業奉仕委員会

委員長 初瀬 照夫
(郡山RC)

職業を通して自分を磨きながら立派な・真のロータリアンを目指しましょう。真の・立派な

ロータリアンとは体験を積み経験を重ね咀嚼して自分の言葉でロータリーを語れる豊かな知性を持つ人です。また、ロータリー活動の中で重要な親睦に関しても、本当の親睦は切磋琢磨であり自己研鑽です。さらに、職業奉仕を行うことで自分を磨き、各々が自分の言葉でロータリーを語れることが会員増強にもつながると考えています。今年度は次の項目を中心に活動します

①福島職業宣言を募集します

コロナに負けない、災害に負けない、放射能に負けないロータリー運動の実践

②ロータリーの樹を広め、真の・立派なロータリアンをめざす

勉強、体験、経験を積んで自分の言葉でロータリアンを語れる豊かな知性をめざす

③四つのテストを職場に掲げて絶えず自らの職業の信用・品質・人間性・業績の向上運動として毎日問いかける

今年度は各委員も一生懸命勉強します。『ガバ

ナー月信』の表4(裏表紙)に毎月、職業奉仕委員会のメンバーが「私にとっての職業奉仕」を毎月交代で掲載します。さらに、ユラックス熱海において、9月26日(土)、1月30(土)に開催する職業奉仕委員会では、委員会メンバーが講師となって『ロータリー情報ハンドブック』の最新版を使い講演をします。委員会メンバーも一生懸命勉強しますので、皆さんも一緒に自己研鑽しましょう。

社会・国際奉仕委員会



委員長 渡辺 浩子
(福島21RC)

○全体活動計画

各クラブの社会奉仕・国際奉仕活動の内容を収集し、情報発信に努めます。「何かやりたい」「資金調達方法」

「協働したい」などの要望を吸い上げ、実現できるようサポートします。他委員会とのコラボレーションを積極的に行い地区補助金やグローバル補助金などを提案していきます。クラブの卓話などにお声掛けいただき、役立つ最新情報の提供やアイデアの提案、同時にクラブの課題や奉仕活動の情報収集の機会を創出します。

社会・国際奉仕委員会セミナー(予定)

9月5日(土)

於 ビッグパレットふくしま

社会奉仕委員会



委員長 味戸 雄二郎
(須賀川ぼたんRC)

1. 「クラブの所在地で良いことをしよう」

クラブ所在地域内の人々の生活の質を高めるために自分の職業を通じて社会に貢献しましょう。また「利他の心」を持ち地域社会に対し奉仕を行いましょ。

2. 地区ホームページ「奉仕の実践」に活動報告を掲載しよう

地区内のクラブは多くの奉仕活動を行っています。新聞にも記事掲載がされています。

ホームページ「奉仕の実践」を活用し、RI第2530地区の奉仕活動を知りましょう。

第2530地区内クラブの新聞記事を貼った「クラブ社会奉仕実践パネル」を作成します。

新聞掲載記事を切り抜き送ってください。社会奉仕委員がIM会場にパネル展示します。

3. 「東日本大震災から10年過ぎました改めて考えてみよう」

「社会・国際奉仕委員会セミナー」では、福島民友新聞の方を講師にお招きし当時のお話を聞きながら「地域を守ること」「人間本来のあるべき姿」を学び地域社会への奉仕活動へ向かう心を育てていく講演を開催予定です。

国際奉仕委員会



委員長 野地 トヨ子
(二本松RC)

1. 国際奉仕活動の事例発表
(6/6地区研修協議会にて)

会津若松RC「ベトナム奥地の小学校建設支援の着手から完成まで」

2. 2020年9月5日(土) 社会奉仕・国際奉仕セミナー

国際奉仕委員会 基調講演 講師：弘前アップルRC 関場 慶博様

長年にわたり、ポリオワクチン投与撲滅に貢献、現在も世界の貧困層の国への学童検診を中心に活動されている関場氏の講演です。

3. ポリオ撲滅運動の各クラブへの協力を呼びかけ

4. 国際大会への参加の呼びかけ 2021年6月12～16日台湾国際大会への参加促進

青少年奉仕委員会



委員長 遠藤 久
(会津若松中央RC)

1. 活動方針

今年度は、まず新型コロナウイルス感染症防止の観点から「青少年の安全を第一に考える」計画とともに、未来につながる活動を計画

実行いたします。

(1) インターアクト

例年8月開催の年次大会は中止、年末開催の地区外研修も中止予定ですが、8月21日開催の連絡協議会でその他の活動の検討を行います。

翌日の8月22日に南東北総合卸センターで開催する「青少年奉仕委員会セミナー」で状況報告を致します。

(2) ローターアクト

本年7月からローターアクトクラブは国際ロータリーに加盟、年齢制限の徹廃の検討、2022年7月から人頭分担金の支払い等組織環境が変わるなか、先日白河RC様から「地区大会前にローターアクトクラブを結成したい」との申し出がありました。委員会としては、全力を挙げて「ロータリーの未来につながる、モデルローターアクトクラブ」の結成創立を支援いたします。

(3) RYLA

来年3月6日から7日にかけて郡山地区で開催を計画しております。

研修会の主管はガバナー、主催はRYLA委員会、そしてガバナーおひざ元の中央分区に共催をお願いしたいと思います。参加人数目標は、1クラブ1人の65名の三密を守れるほどよい人数です。

(4) 青少年交換

短期交換事業については、今年度は中止、代わりにオンラインでの交流を検討しております。

長期交換事業は、今年度は中止ですが次年度のために、佐藤正道直前交換委員長のご尽力によりまして「福島県教育委員会」の後援をいただけます。

追い風を受けて「人類の英知はコロナを超

える」と信じて、次年度のために青少年長期交換留学生の募集に力を入れます。

2. 事業計画

(1) 青少年奉仕委員会

- ・地区青少年奉仕委員会セミナー 南東北卸センター 8月22日(土)
- ・学友・平和フェローシップ米山委員会合同セミナー ミューカルがくと館 (IAC, RAC, RYLA経験者, 青少年交換, 米山) 9月19日(土)
- ・第3回地区青少年会議(地区大会) ユラックス熱海 4月4日(日)

(2) インターアクト (Interact) 委員会

- ・第1回連絡協議会 郡山ビューホテルアネックス 8月21日(金)
- ・第2回連絡協議会 (未定) 5月10日前後
- ・リーダー研修会 未定
- ・第9回全国インターアクト研究会 未定

(3) ローターアクト (Rotaract) 委員会

- ・第1回会長幹事会開催 福島市 7月26日(日)
- ・東北4地区合同事業・鍋フェス参加 未定
- ・アジア第1ゾーン代表者会議出席 11月26日(木)
- ・スポーツ交流会(福島2530・山形2800地区) 未定
- ・第2回会長幹事会開催 福島市 12月予定
- ・ウィンター交流会(2800地区) 未定
- ・第33回全国ローターアクト研修会 3月13日(土)～14日(日)
- ・第45回地区年次大会 福島市 5月予定
- ・第3回会長幹事会・地区協議会 6月予定
- ・第3回ローターアクト地区指導者研修会 6月予定

(4) RYLA委員会

- ・第13回全国RYLA研究会 開催地：山形県寒河江市 2月上旬
- ・第40回RYLA研修会 3月6日(土)～7日(日)

(5) 青少年交換委員会

- ・帰国報告会 石川「八幡屋」8月2日(日)
- ・募集説明会 南東北卸センター他 8月21日他
(募集期間：8月～10月31日)



ロータリー財団委員会

委員長 早川 敬介
(郡山北RC)

地区ロータリー財団委員会の年間予定

1. 地区ロータリー財団セミナー
～7月：前年度地区補助金報告と本年度地区補助金承認について
2. 地区補助金管理セミナー
～11月：次年度地区補助金申請について
3. 会長エレクト研修セミナー (PETS)

～3月：ロータリー財団委員会とは？

～5月：ロータリー財団委員会とは？

4. 地区研修・協議会

が組まれます。

2020-21年度 地区ロータリー財団委員会関係予定表

予定日	行事予定	場 所	その他（注意事項など）
2020	7月 日	地区ロータリー財団セミナー	(13:30開始) 出席対象者：会長エレクト・クラブ財団委員長ほか
	11月 日	補助金管理セミナー	(13:00開始) 出席対象者：会長エレクト・クラブ財団委員長・補助金担当者ほか ※欠席の場合は次年度に補助金申請できません
2021	1月31日 〆切	覚書(MOU)の提出	ガバナーエレクト事務所へ (原本送付) ※補助金管理セミナーに出席後、すぐに受付開始
	3月31日 〆切	地区補助金申請書の提出	ガバナーエレクト事務所へ (原本送付) 事前に財団委員長・補助金委員長にメールで控えのデータ（一式）を送る
	5月20日 〆切	地区補助金報告書の提出	ガバナー事務所へ (原本送付) ※プロジェクト終了後すぐにご提出されることをお勧めします 事前に財団委員長・補助金委員長にメールで控えのデータ（一式）を送る

1. 年次基金 一人\$150 とEnd Polio Nowのポリオ基金 一人\$30 の達成。
私が財団委員長を受けた前々年度・前年度の地区大会で大会決議の一つになっているガバナーの掲げる目標が、全クラブでの達成をいただけるよう働きかけてまいります。
・年次寄付「0クラブ」を無くすよう、クラブ会費の前期納入後、\$100でも\$1000でも納入いただき、前期中に「0クラブ」を無くしていただければと思います。残りは事務を調整いただき年次基金や恒久基金・ポリオなど全ての振込を3月中にお願いします。
今年の最終納入が6月23日の2クラブがありました。データにアップされたのが7月2日で、ガバナーとともに心配いたしておりました。
2. 7月18日「地区ロータリー財団セミナー」を福島県農業総合センターで行います。新型コロナウイルスCOVID-19対応で、定員80名と限定されておりますので、1クラブ1名と限っての研修となりますことをご了承ください。
・11月21日「補助金管理セミナー」を予定して

- おりますが、新型コロナ関係で会場予約ができておりません。
3. 「地区補助金報告書の提出」は、提出期限を厳守いただきたいということについて、今年も最終報告書作成が6月20日になりました。それをRI本部に入力提出するのですが、本日の時点で承認メールが来ておりません。新年度の「地区補助金申請」は入力済みではありますが、そこに進んでいないこととなります。報告書の締切りを5月20日にしていることは、5月中にRIへの報告を終え、6月中に申請しないと7月中に承認がなされないことになるということです。
もう新年度に入りプロジェクトスタートのクラブもあります。支払いが8月になることの了解を業者さんから得て進めていただけるようお話ししております。
 4. 私の財団委員長任期の3年目になります。次年度以降の財団委員会活動がより活性化されるよう・またやり残すことが無いよう精進する覚悟しております。
皆様方のご協力をお願いし発表とさせていただきます。

2020-21-22年度地区補助金申請参考資料：17-18-19-20年度年次基金@/PolioPlus一覧（\$表示）

分 区	クラブID	クラブ名	2017-18 年次基金	年次基金 (一人当り)	2018-19 年次基金	年次基金 (一人当り)	2019-20 年次基金	年次基金 (一人当り)	2019-20 PolioPlus	PolioPlus (一人当り)
中央 10	13710	郡 山	1,000.00	9.90	8,200.00	81.19	10,800.00	103.85	0.00	0.00
	13715	郡山西	4,018.35	95.68	2,927.27	65.05	3,616.82	88.22	0.00	0.00
	13711	郡山東	6,670.25	222.34	7,314.72	208.99	6,926.13	177.59	23.15	0.59
	13714	郡山南	7,416.59	96.32	7,634.01	99.14	10,535.40	122.50	2,194.19	25.51
	13712	郡山北	5,217.43	133.78	7,118.18	169.48	7,950.00	184.88	2,468.73	57.41
	13713	郡山西北	6,975.26	151.64	6,736.36	149.70	5,968.52	135.65	0.00	0.00
	23984	郡山安積	4,200.00	116.67	2,900.00	69.05	2,800.00	66.67	10.17	0.24
	50308	郡山アーバン	4,194.44	116.51	5,627.28	170.52	3,990.65	120.93	433.56	13.13
	65774	郡山コスモス	4,100.00	315.38	4,263.63	250.80	2,280.37	126.69	1,061.16	58.95
	82786	福島グローバル	1,730.59	96.14	1,696.51	94.25	1,820.75	95.83	0.00	0.00

分 区	クラブID	クラブ名	2017-18 年次基金	年次基金 (一人当り)	2018-19 年次基金	年次基金 (一人当り)	2019-20 年次基金	年次基金 (一人当り)	2019-20 PolioPlus	PolioPlus (一人当り)
県北第一 7	13689	福 島	14,768.50	157.11	13,515.92	162.84	14,467.19	164.40	4,226.43	48.03
	13724	二本松	6,741.68	187.27	3,354.55	88.28	962.96	27.51	629.67	17.99
	13692	福島南	14,100.00	195.83	13,900.00	190.41	20,114.55	287.35	0.00	0.00
	21571	福島西	3,493.00	112.68	2,400.00	100.00	3,600.00	163.64	720.00	32.73
	27296	福島中央	22,225.42	435.79	17,695.48	315.99	17,006.13	293.21	130.16	2.24
	29750	二本松あだたら	7,500.00	234.38	4,200.00	120.00	4,400.00	129.41	100.00	2.94
	55549	福島21	2,850.00	61.96	5,200.00	106.12	2,800.00	58.33	181.00	3.77
会津 10	13683	会津若松	4,629.99	73.49	4,669.98	79.15	1,438.89	25.24	204.09	3.58
	13709	喜多方	8,215.80	141.65	7,011.50	132.29	6,293.50	143.03	738.15	16.78
	13685	会津若松西	4,334.11	166.70	4,100.00	195.24	3,700.00	194.74	0.00	0.00
	13699	猪苗代	2,794.68	96.37	2,381.26	91.59	1,870.41	74.82	522.73	20.91
	13682	会津坂下	3,700.00	100.00	8,616.71	232.88	1,203.70	38.83	0.00	0.00
	13740	田 島	2,480.77	75.17	1,544.72	46.81	599.19	18.16	1,476.59	44.75
	13684	会津若松南	7,850.00	341.30	3,000.00	120.00	1,400.00	66.67	100.00	4.76
	22818	会津若松城南	1,900.00	73.08	1,700.00	65.38	1,900.00	73.08	97.31	3.74
	28469	喜多方中央	4,375.00	128.68	4,670.55	137.37	4,470.33	139.70	46.87	1.46
	30620	会津若松中央	400.00	20.00	400.00	19.05	200.00	10.00	92.59	4.63
いわき 10	13703	いわき平	7,333.21	143.79	7,107.76	139.37	6,290.67	125.81	0.00	0.00
	13702	いわき小名浜	10,000.00	142.86	5,000.00	72.46	7,000.00	101.45	2,160.00	31.30
	13701	いわき勿来	10,354.38	188.26	9,950.00	203.06	8,200.00	170.83	0.00	0.00
	13705	いわき内郷	718.17	47.88	704.54	35.23	324.08	17.06	0.00	0.00
	13700	いわき常磐	6,038.03	251.58	1,925.48	87.52	1,214.96	71.47	0.00	0.00
	13704	いわき平東	6,669.00	125.83	4,286.00	80.87	4,252.00	83.37	0.00	0.00
	13706	いわき四倉	1,100.00	100.00	1,200.00	100.00	1,300.00	108.33	220.00	18.33
	28784	いわき平中央	1,288.79	44.44	1,494.14	59.77	1,092.60	37.68	0.00	0.00
	58164	いわき鹿島	1,909.04	106.06	2,181.76	121.21	277.78	23.15	330.00	27.50
	69320	いわき桜	2,971.10	174.77	3,119.70	207.98	3,700.00	246.67	586.35	39.09
県北第二 8	13698	飯 坂	5,550.00	154.17	5,400.00	142.11	6,350.00	171.62	0.00	0.00
	13691	福島北	5,400.00	122.73	4,500.00	102.27	8,431.00	191.61	1,767.00	40.16
	13697	保 原	2,646.23	94.51	3,762.14	144.70	3,474.73	128.69	90.50	3.35
	13690	福島東	6,240.00	160.00	3,120.00	80.00	4,058.00	112.72	814.00	22.61
	13753	梁 川	1,900.00	111.76	2,100.00	131.25	2,100.00	131.25	0.00	0.00
	13708	川 俣	5,824.36	157.42	5,669.36	177.17	5,611.07	175.35	520.14	16.25
	31519	だて西	1,400.00	140.00	1,500.00	136.36	1,300.00	100.00	0.00	0.00
	84766	福島しんたつ	4,573.68	123.61	3,581.82	108.54	4,397.45	125.64	1,399.61	39.99
県南 8	13734	白 河	4,323.23	102.93	4,427.23	105.41	4,198.18	99.96	30.00	0.71
	13738	須賀川	4,363.00	90.90	150.00	3.19	3,214.21	80.36	690.00	17.25
	13696	東白川	3,100.00	281.82	2,100.00	190.91	2,000.00	222.22	0.00	0.00
	21757	石 川	2,650.00	67.95	1,900.00	50.00	3,790.00	99.74	380.00	10.00
	21919	矢 吹	750.00	39.47	1,050.00	55.26	150.00	7.89	50.00	2.63
	23677	白河西	3,000.00	54.55	3,267.86	56.34	3,000.00	51.72	0.00	0.00
	30679	須賀川ぼたん	1,040.00	80.00	1,300.00	100.00	2,000.00	153.85	390.00	30.00
51475	白河南	535.70	33.48	4,344.64	271.54	407.40	25.46	0.00	0.00	
相双 6	13694	原 町	2,025.00	77.88	1,056.17	39.12	111.11	4.44	111.11	4.44
	13736	相 馬	3,045.45	92.29	4,040.87	122.45	1,502.37	46.95	0.00	0.00
	13722	浪 江	2,681.97	72.49	5,852.24	130.05	4,111.21	87.47	0.00	0.00
	13745	富 岡	3,361.14	96.03	3,687.53	105.36	2,666.70	72.07	0.00	0.00
	29608	原町中央	1,500.49	34.10	1,045.46	23.76	1,018.53	24.84	18.52	0.45
	75665	南相馬	2,691.18	96.11	2,294.94	85.00	1,503.46	53.70	246.78	8.81
県中 6	13718	本 宮	5,625.00	148.03	7,311.65	203.10	3,590.70	105.61	0.00	0.00
	13716	三 春	3,583.31	143.33	3,357.08	134.28	3,777.75	157.41	138.89	5.79
	13744	常 葉	2,000.00	100.00	5,300.00	278.95	5,346.56	222.77	660.00	27.50
	13742	滝 根	400.00	80.00	720.00	144.00	450.00	112.50	90.00	22.50
	13693	船 引	2,000.00	43.48	5,000.00	108.70	6,000.00	127.66	0.00	0.00
	21841	小 野	436.37	27.27	500.00	27.78	560.76	35.05	364.49	22.78
合計額			288,909.69	124.73	278,087.00	121.95	261,888.77	108.39	26,513.94	11.62

※白字クラブは、「補助金管理セミナー」(2019.11.10.開催)欠席のため、2020-21年度DDF申請はできない。
 ※年次基金(一人当り)列の太文字は、\$150以上を、PolioPlus(一人当り)列の太文字は、\$30以上を示す。
 ※2019-20PolioPlus列の白太文字は、寄付無しを示す。

2020.7.4. DRFC 早川敬介

学友・平和フェロシップ委員会



委員長 鈴木 美恵子
(郡山グローバルRC)

合同セミナー「福島に多くの学友を育てよう！」
(青少年奉仕委員会、米山記念奨学生委員会、学友・平和フェロシップ委員会)

(1)目的

ロータリーの留学プログラムや青少年や若者を育てるプロジェクトについて紹介し、それらに参加する人を増やし、福島に多くの学友を育てることを目的とする。

(2)日時および場所

9月19日(土)13時~15時20分

ミュージカルがくと館、大ホール(郡山市開成)

(3)主なプログラム

1. 開会の挨拶
2. 青少年交換留学生のスピーチ (委員会担当者のお話を含む)
橋本美由紀さん (ハンガリー RID1911)
スポンサークラブ: 船引RC
3. 地区補助金奨学生スピーチ (委員会担当者のお話を含む)
長峯将司朗マーティンさん (カナダ・ブリティッシュコロンビア大学) スポンサークラブ: 郡山安積RC
4. グローバル補助金奨学生のスピーチ
渡邊あすみさん (イギリス・サセックス大学・大学院) スポンサークラブ: 福島中央RC
5. 米山記念奨学生によるスピーチ (委員会担当者のお話を含む)
今年度修了生 (4~5名)
6. 財団奨学生によるミニコンサート

富山律子さん (オーストリア・ウィーン、ピアノ演奏)

7. 講評
 8. 閉会の挨拶
- ※ロータリー青少年指導者養成プログラム、ローターアクト、インターアクトについても資料配布や展示などを行い、興味がある方には相談に応じるコーナーを設ける。奨学金の説明は、財団委員会にも協力を依頼する。
- ※ミュージカルがくと館の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に従って、マスクの着用、自宅での検温、消毒液の設置、換気、大ホールは200名収容であるが、密にならないように収容人数の半数以下の参加者で行うことにする。地区全体にZoomで発信する。
- ※ミュージカルがくと館に参加希望の方およびZoomでの参加希望者は、8月31日まで、クラブごとにまとめて、ガバナー事務所にお申し込みください。

米山記念奨学会委員会



委員長 阿部 光司
(郡山西北RC)

第2530地区2020-21年度地区研修・協議会の分科会 米山記念奨学会委員会の活動計画を報告します。

日時: 2020年6月7日(日) 14:00から
司会: 米山記念奨学会委員会副委員長 武島昭良
内容: 開会の辞の後、石黒秀司ガバナーエレクトより挨拶。役員、委員の紹介と「米山記念奨学事業の歴史と現状について」のセミナーを米山記念奨学会委員会次年度委員長 阿部光司より。米山奨学生による卓話は2名

- ・テッ テッ テイリ チェさん (米山記念奨学生 東日本国際大学 いわき平中央RC)
 - ・ヴァーバン フーさん (米山記念奨学生 福島大学 福島21RC)
- 続けて今年度の活動計画に移り「米山推進委員会活動方針」を米山記念奨学会推進委員会 委員長 渡邊英世より、「米山学友委員会活動方針」を米山記念奨学会学友委員会 委員長佐藤壮一郎より、「米山選考委員会活動方針」を米山記念奨学会選考委員会 委員長 吉田喜一より発表があった。
- その後、「今後の米山の日程と各クラブ米山活動のお願い」を米山記念奨学会委員会委員長 阿部光司からあり、総評を大橋廣治パストガバナーと渡辺公平パストガバナーから頂いた後閉会した。

第5回全国青少年交換委員長 全国危機管理委員長合同会議 7月5日

第2530地区 危機管理委員会
委員長 芳賀 裕

COVID-19パンデミックを受け、RIの4月理事会で「地域リーダーは、2020年中に開催される研修セミナーやその他行事をバーチャル会合で実施することを強く推奨する。」とされたところから、7月5日標記会議がZoomを使

用して開催されました。①2020-21年度青少年交換プログラム(実施地区0)②事業継続計画(PCP)の必要性(自然災害・伝染病パンデミック等に備える)③事前のリスクマネジメント・直面した際のクライシスマネジメント(3.11の教訓)④地区における「危機管理フェード」の準備等の情報交換が行われた。

米山奨学生、米山カウンセラーとのLINEグループで情報交換

委員長 阿部 光司(郡山西北RC)

2020-21年度米山記念奨学委員会では、猛威を振るう新型コロナウイルスの流行で、次年度段階から前年度卒業生の卒業式や新奨学生のオリエンテーション等の米山奨学生と地区内ロータリアンとの開催ができず、米山奨学金制度の目的の一つである「ロータリアンとの交流を通して米山奨学生を育てる」ということができない状況に直面しています。

そこで、米山奨学生と何かあった時に我々米山委員に気軽に相談できる環境の必要性を痛感しましたので、5月にLINEによる米山奨学生グループを作成し、米山行事の事前連絡や相談や質問等に米山委員が回答する形を取らせていただいています。

また、米山カウンセラーにつきましても新人カウンセラーの方も多くいらっしゃいますので、例会開催が少ない中、米山奨学生へのケアをどうするか、米山奨学金の渡し方等わからないことをLINEで気軽に聞ける体制を整えました。

今年度はまだスタート段階ですが、米山奨学生から相談や質問が寄せられていますし、カウンセラーから画像入りで「奨学生が例会でスピーチしました」とか「米

山奨学生と夫婦でお参りに行って来ました」とか今までにない情報交換のある交流ができてきていると感じています。

先日、地区内の例会でしっかりした卓話ができる様「卓話研修会」を実施しました。そこで初めて今年度の米山奨学生の顔合わせができましたので、米山委員会、米山奨学生、米山カウンセラーの交流が今までないくらい活発に行われると思います。どうぞ今年度も米山記念奨学金制度へのご理解とご協力をよろしくお願いたします。



事務担当者セミナー報告 6月27日

地区幹事 関根 信(郡山RC)

2020年6月27日(土)、郡山ビューホテルアネックスに於いて「事務担当者セミナー」が開催されました。今までは新年度に入り、7月になってから開催されておりましたが、定期書類の報告や提出また送金等の事務手続きがスムーズに行われるようにと昨年より6月に開催することになりました。そして、今年は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策のため、希望者には、オンラインを利用した参加方式も取り入れました。セミナーは芳賀裕ガバナー挨拶、石黒秀司ガバナーエレクト挨拶、平井義郎次期研修リーダー挨拶をいただいた後、送金関係について福島佳之次期地区資金委員長、ガバナー事務所への報告について関根信次期地区幹事、事務の合理化について平井義郎次期研修リーダーよりそれぞれ説明がなされました。セミナー終了後、記念撮影をし、懇談会に入りました。石黒秀司ガバナーエレクトより挨拶をいただいた後、乾杯のご発声を平井義郎次期研修リーダーにいただき、懇談に入りました。皆さん和気あいあいと楽しい時間を過ごされあつという間にお開きになりました。

機会があればまた再会したいと願うところです。ご参加いただきました事務担当の皆さま本当にありがとうございました。



行事案内 (8月)

- | | | |
|-----------------------|--------------|-------------------|
| ◆米山記念奨学会委員会 カウンセラー研修会 | 日程: 8月2日(日) | 場所: ビッグアイ |
| ◆インターアクト連絡協議会 | 日程: 8月21日(金) | 場所: 郡山ビューホテルアネックス |
| ◆青少年奉仕委員会セミナー | 日程: 8月22日(土) | 場所: 南東北総合卸センター |
| ◆公共イメージ・IT委員会セミナー | 日程: 8月29日(土) | 場所: 福島県農業総合センター |



唯一無二の職業奉仕こそが会員基盤の確立を成し遂げる

副委員長 齋藤 純一（会津若松西RC）

現在、ロータリーにおいて会員増強は最優先課題です。会員増強を叫ぶあまり、数合わせの増強は組織の弱体化を増幅させてしまいます。また、ボランティア団体に移行すれば数ある組織

に埋没してしまいます。ダーウィンは「最後まで生き残って栄えるものは、強いものでも、大きいものではない。時を超えて栄えるのは、環境に適応した自ら変革できるものだ」と言っています。これは生物にも企業にも団体にも当てはまります。環境に適したものが生き残るのです。ロータリーの奉仕の理念である職業奉仕の哲学はロータリー特有のものであり、これを理解し、守り育てていくこそが死中に活を求めることであると考えます。ロータリークラブ以外の慈善団体や奉仕団体は職業を通して儲けたお金の一部を奉仕に使い、職業時間の一部や余暇の時間を使ってボランティア活動をする等、「弱者救済を奉仕とする」という考え方です。職業の心（自分のためのもの・世のため人のため）は相反する心であり、職業が同時に奉仕とは考えず、それぞれは別の世界に存在するものと考え、そのため彼らの行動からあまり個人の職業倫理に重きを置いていません。しかしロータリーは奉仕の基礎を職業倫理に置き、職業の心（自分のためのもの・お金儲けの手段）も奉仕の心（自分以外の人のためのもの・世のため人のため）も一つの心だと考えます。そのため一つの心を持って職業を営み、かつ奉仕をすると言っています。だからロータリーにおいて倫理に反する儲けは存在しません。他団体は、個人では奉仕をせず、クラブである団体（We serve）が奉仕をするのです。一方ロータリーは、個人（I serve）で奉仕をし、職業倫理において、奉仕の心を職業社会に実践するものです。職業奉仕こそが、他団体にはない唯一無二のものであり、ロータリーの宝です。ロータリーの会員基盤の確立にはなくてはならないものであると確信します。



地区大会延期のお知らせ

Rotary 2020-21年度 国際ロータリー第2530地区



地区大会

2021年4月3日^土

会場：未定

2021年4月4日^日

会場：未定

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い上記日程に変更致します。

公共イメージIT委員会からのお願い

スマホのカメラでQRコード読み取り「お気に入り」登録や「いいね」をお願いします。



紹介HP新聞掲載用デザイン
(福島民報、福島民友)



公共イメージIT委員会
Facebookページ

〈 今月の表紙紹介 〉



いわき小名浜RC 比佐臣一

往年の名画『喜びも悲しみも幾年月』に登場し、美空ひばりが熱唱した『みだれ髪』の舞台となったいわき市塩屋崎灯台（塩屋の岬）の夜明けである。水平線から昇る日の出の荘厳な光景に魅せられて、毎週休日となると晩闇にカメラをセットした。平成20年12月23日撮影、思い出の一枚である。